

メールアドレス流出に関するお詫び

坂本ラヂヲ株式会社

この度、弊社よりお客様に電子メールをお送りした際に、不手際により宛先にメールアドレスが表示される形で一齐送信してしまい、他のお客様のメールアドレスが宛先となっているお客様に対して流出する事故が発生いたしましたのでご報告申し上げます。

お客様の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今回のような事故を起こしたことを深く受け止め、お客様の個人情報の取扱いに対して、厳重に注意するとともに、管理体制について改めて見直しと再発防止に努めてまいります。

1. 事実経過

(1) 令和元年9月20日(金) 19時19分

お客様にご予約いただいた一部の製品に発送が遅れることが判明し、お詫びのご連絡として「発送遅延に関するお知らせ」メールを一齐送信。

本来送信先を同報者のメールアドレスを見えないようにする「BCC」で送るところを誤って「宛先(TO)欄」に記載した状態で送信してしまいました。

(2) 令和元年9月20日(金)

メールを読んだお客様から宛先欄にてメールアドレスが漏れているとのご指摘をいただき、当該従業員より、19名の送信者に対し、お詫びのメールを送信いたしました。

2. 流出した情報

メールを送信したお客様のメールアドレス19件。

3. 発生した原因

当該メールを一齐送信する際に、メールアドレスを入力する欄の確認を怠ったことが原因です。

4. お客様への対応

事故発生直後に該当のお客様にはお詫びのメールをお送りさせていただきましたが、改めまして本報告内容をお伝えさせていただくと共に、当該メールの削除をお願いさせていただきます。

5. 再発防止策について

今回このような事態を引き起こしてしまったことを深く反省し、今後このような事を引き起こさないよう、以下の再発防止策を実施いたします。

- (1) 複数の宛先を送信する際には、通常のメールソフトからの配信は禁止とし、メールアドレスリストからの個別配信に対応したソフトを使用いたします。これにより宛先欄入力間違いはシステム的に対策することで、二度と起きないように運用をしていきます。
- (2) 従業員に対して個人情報保護の重要性を再度徹底します。

6. 本件に関するお問い合わせ先

坂本ラヂヲ株式会社 サポート

support@sakamotoradio.com